

サンプル 小☆本あり 第2表 1/2ページ

記載内容の確認

第2表 令和 7 年度使用教科書一覧表

小学校(小学部)用

市(区)町 村(組合) 立	特別支援学級有無	所在地 ○○市○○町0丁目0-0 学校名 ○○市立○○小学校	担当者名 ○○ ○○
	有	電話 000-000-0000	FAX 000-000-0001

種目	発行者の		教科書名 (シリーズ)	需要数						計	
	番号	略称		第1学年用	第2学年用	第3学年用	第4学年用	第5学年用	第6学年用		
国語	038	光村	国語	児	30	30	29	30	30	30	179
				教	0	0	0	0	0	0	0
				計	30	30	29	30	30	30	179
書写	002	東書	新編 新しい 書写	児	30	30	29	30	30	30	179
				教	0	0	0	0	0	0	0
				計	30	30	29	30	30	30	179
社会	002	東書	新編 新しい 社会	児			30	30	30	30	120
				教			0	0	0	0	0
				計	0	0	30	30	30	30	120
地図	046	帝国	楽しく学ぶ小 学生の地図 編2 5-6年	児			30				30
				教			0				0
				計	0	0	30	0	0	0	30
工口	001	ハロ本	いせいかつ	児	30	30	29	30	30	30	179
				教	0	0	0	0	0	0	0
				計	30	30	29	30	30	30	179
音楽	027	教芸	小学生の音 楽	児	30	30	29	30	30	30	179
				教	0	0	0	0	0	0	0
				計	30	30	29	30	30	30	179
図工	116	日文	図画工作	児	30		30		30		90
				教	0		0		0		0
				計	30	0	30	0	30	0	90
家庭	009	開隆堂	小学校 わた したちの家庭 科	児					30		30
				教					0		0
				計	0	0	0	0	30	0	30
保健	208	光文	小学保健	児			30		30		60
				教			0		0		0
				計	0	0	30	0	30	0	60
英語	002	東書	NEW HORIZON Elementary	児					30	30	60
				教					0	0	0
				計	0	0	0	0	30	30	60
道徳	224	学研	新版 みんな の道徳	児	30	30	30	30	30	30	180
				教	0	0	0	0	0	0	0
				計	30	30	30	30	30	30	180
総計				児	210	150	296	210	330	240	1436
				教	0	0	0	0	0	0	0
				計	210	150	296	210	330	240	1436

検定本と☆本の整合性を確認
巻末「教科書組み合わせ表」参照

今年度使用中の☆本を次年度も継続使用する場合は、重複しないよう注意する
教員用冊数 ※不要の場合は0

サンプル 小☆本あり 第2表 1/2ページ

第2表 令和 7 年度使用教科書一覧表

小学校(小学部)用

市(区)町	特別支援学級有無	所在地	〇〇市〇〇町〇丁目〇-〇		担当者名	〇〇〇〇				
		学校名	〇〇市立〇〇小学校							
プルダウン[▼]入力 [特別支援マスタ]を取り込まないと表示されない			-000-0000		FA	小学校(小学部)のさんすう ☆☆(1)と(2)は分冊のため2冊を需要数報告する		用す児童の学年		
特別支援学校用教科書	種目	発行者の		教科書の		教科書名(分冊ごと)	児童用	教員用	計	の学年
		番号	略称	記号	番号					
	国語	002	東書	国語	C-122	こくご ☆☆	1	1	2	3年
	算数	017	教出	算数	C-122	さんすう ☆☆(1)	1	1	2	3年
	算数	検定本との整合性を確認 巻末「教科書組み合わせ表」参照				さんすう ☆☆(2)	1	1	2	3年
	音楽					おんがく ☆☆	1	1	2	3年

直接入力

特別支援学校及び特別支援学級用教科書の留意点

- ・特別支援学校用教科書目録に掲載された教科書の需要数は、全分冊を入力すること。
 - ・特別支援学校、小・中学校の特別支援学級等において、教科書を通常使用する学年と異なる学年で使用する場合においても、通常使用する学年の需要数欄に入力すること。
 - ・「社会」の特別支援学校中学部視覚障害者用「点字版」教科書の需要報告に当たっては、教育課程の別なく第1学年において社会（地理的分野）と社会（歴史的分野）の全分冊を共に給与することとなっていることに留意すること。社会（地理的分野）は第2学年まで、社会（歴史的分野）は第3学年まで給与済みの教科書を継続して使用すること。
 - ・特別支援学校及び特別支援学級における教科書の使用形態は、①文部科学省検定済教科書を使用する場合 ②文部科学省著作教科書を使用する場合 ③文部科学省検定済教科書及び文部科学省著作教科書を下学年使用する場合 ④学校教育法附則第9条に基づく一般図書（点字版一般図書を含む）を使用する場合 ⑤教科用特定図書等を学校教育法附則第9条に基づく一般図書として使用する場合 の5つあり、使用教科書によって事務処理が異なるので十分注意すること。
 - ・文部科学省著作教科書（特別支援学校用）を使用する場合には、原則として同種目の検定教科書を使用することはできないこと。ただし、小中学部聴覚障害者用教科書「言語指導」及び「言語」については、国語・書写とは種目が異なるため検定教科書と併せて使用することができる。これらの著作教科書と検定教科書の需要数の把握にあたっては、複数の種目の内容を含む著作教科書もあることから、令和6年2月1日付け5初教科第27号の通知等を参照し、二重給与とならないよう留意しつつ適切な需要数報告に努めること。
 - ・点字版一般図書について、受領の際に「点字が読めない」等を理由に返付される事例が散見されており、需要が少ない点字版一般図書については受注製作されるので、返付することのないように確認の上、需要数を報告すること。
- また特別支援学校用教科書目録に登録されている発行者未定の著作教科書については、発行する教科書の分冊が未定であり、分冊ごとに冊数を計上できないため、種目ごとに冊数を計上すること。システムの入力に際しては、発行者コード/略称欄は「000 未定」を選択のこと。

文部科学省事務連絡（令和6年6月3日付）抜粋

- (1) 特別支援学校において検定教科書は、原則として採択地区と同じ教科書を採択し報告すること。
- (2) 需要数報告する何れの教科書（検定・著作・一般）についても、過去に給与済みでないことを確認すること。
- (3) 使用年限が限られていない教科書を次年度も継続して使用する場合は需要数報告数に含めないこと。
- (4) 給与後に年度途中で教科書を切り替えること（検定から☆本、☆の数の変更等）は出来ないため留意すること。

第1表 令和7年度使用

発行者の 番号・略称	番号	017	略称	教出	種目名	算数
---------------	----	-----	----	----	-----	----

小学校(特別支援学校小学部)用教科書需要票

教科書番号	C-122		
使用学年	第1学年用	第2学年用	第3学年用
児童用	1		
教員用	1		
計	2		

教科書番号			
使用学年	第4学年用	第5学年用	第6学年用
児童用			
教員用			
計			

所在地 ○○市○○町0丁目0-0
 学校名 ○○市立○○小学校
 電話 000-000-0000

採択内容の確認

第1表 令和7年度使用

発行者の 番号・略称	番号	017	略称	教出	種目名	算数
---------------	----	-----	----	----	-----	----

小学校(特別支援学校小学部)用教科書需要票

教科書番号	C-123		
使用学年	第1学年用	第2学年用	第3学年用
児童用	1		
教員用	1		
計	2		

教科書番号			
使用学年	第4学年用	第5学年用	第6学年用
児童用			
教員用			
計			

使用学年が限られていないため
便宜上、第1学年欄に表示される

所在地 ○○市○○町0丁目0-0
 学校名 ○○市立○○小学校
 電話 000-000-0000

提出時にページの漏れがないよう注意